



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 平田機工株式会社

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼IR・広報担当 (氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	25,597	22.7	1,713	103.4	1,637	100.1	958	111.7
27年3月期第2四半期	20,865	△6.2	842	1.0	818	5.3	452	△9.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,451百万円 (520.7%) 27年3月期第2四半期 233百万円 (△73.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	91.94	—
27年3月期第2四半期	43.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	60,043	23,386	38.4
27年3月期	61,798	21,864	34.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 23,031百万円 27年3月期 21,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	5.5	2,300	8.3	2,200	12.1	1,400	47.9	134.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、『添付資料』3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	10,756,090 株	27年3月期	10,756,090 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	284,941 株	27年3月期	345,396 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	10,426,919 株	27年3月期2Q	10,366,199 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 平田機工社員持株会信託が保有する当社株式(28年3月期2Q: 35,300株、27年3月期: 95,800株)を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ホームページに記載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国におきましては、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費主導の堅調な成長が持続しております。欧州におきましてもユーロ安を背景とする輸出の拡大や、原油安による個人消費が引き続き堅調に推移するなど緩やかな景気の回復が続いております。また、中国におきましては、民間投資の鈍化に加え、輸出においても足踏み状態となっていることなど、景気の減速懸念が高まっております。一方、国内経済におきましては、円安・原油安による企業業績の回復や、雇用・所得環境の改善が見られるなど景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国経済の減速による世界同時株安の影響など、先行きに対する不透明感も残っております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、企業業績の改善を背景とした設備投資は持ち直しの動きが見られるものの、依然として新規投資に対しては慎重な姿勢を堅持するなど厳しい状況で推移する中、受注量の拡大や、コスト競争力を強化するために、海外子会社との協力、連携により現地調達、現地生産比率を高めるなどグローバル市場での事業拡大に注力してまいりました。また、国内市場におきましては、既存のお客様、既存市場に対するシェアの拡大や、今後成長が見込まれる事業領域に注力するなど、売上規模と収益の拡大のために営業活動を強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は255億97百万円（前年同期比22.7%増）となり、営業利益は17億13百万円（前年同期比103.4%増）、経常利益は16億37百万円（前年同期比100.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億58百万円（前年同期比111.7%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、中国においては景気の減速を受け、自動車市場全体の伸びが鈍化しておりますが、原油安を背景とした自動車販売が好調な米国や、欧州におきましても回復基調にある中、主力となる北米市場向けのパワートレイン関連設備や、国内自動車部品メーカー向け設備などを予定どおり売上げました結果、売上高は86億61百万円（前年同期比43.8%増）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、近年、市場を牽引してきたスマートフォン・タブレット端末などのモバイル関連機器の市場が成熟化しつつあり、半導体市況の先行き不透明感は払拭できない状況ではありますが、シリコンウェーハ搬送設備案件や、製造受託案件など受注、売上げとも予定どおりに推移しました結果、売上高は62億99百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、安定的な買換え需要や、新興国での経済成長を背景とした家電普及率の拡大など需要増が見込まれる中、白物家電を中心とした組立設備案件や、タイヤ関連設備の案件が堅調に推移しました結果、売上高は73億60百万円（前年同期比56.2%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車関連でのパワートレイン関連設備や、タイヤ関連設備の売上げが堅調に推移しました。一方、損益面では、売上高の増加に加え、内部リソースの活用による内製率の拡大など、原価低減活動を進めてまいりました結果、売上高は205億72百万円（前年同期比25.5%増）、営業利益は19億89百万円（前年同期比278.2%増）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連の組立設備や、自動車関連設備を中心として、当初計画からの受注の遅れや、売上時期の延期などにより、売上高の減少が影響しました結果、売上高は33億77百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失は89百万円（前年同期は1億33百万円の営業利益）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心として、売上高は堅調に推移しましたが、仕入高や、人件費などの固定費が増加しました結果、売上高は13億52百万円（前年同期比37.2%増）、営業損失は1億75百万円（前年同期は1億49百万円の営業利益）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の緩やかな景気の回復基調により、自動車関連設備および家電関連設備を中心として、引合い状況に改善の動きがみられるものの、売上げにつきましては未だ低調に推移しました結果、売上高は2億94百万円（前年同期比82.3%増）、営業損失は2百万円（前年同期は10百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて17億54百万円減少し、600億43百万円となりました。その主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少36億75百万円、仕掛品の増加13億24百万円であり、負債につきましては、前連結会計年度末に比べて32億76百万円減少し、366億57百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少11億55百万円、短期借入金の減少8億97百万円であり、その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の34.9%から38.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べて1億3百万円増加し、94億92百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益16億34百万円に対し、売上債権の減少37億24百万円、たな卸資産の増加13億37百万円、仕入債務の減少13億13百万円等により、18億38百万円の収入（前年同四半期は42億85百万円の収入）となりました。

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億7百万円、無形固定資産の取得による支出1億7百万円、定期預金の預入による支出1億50百万円等により、4億57百万円の支出（前年同四半期は2億65百万円の支出）となりました。

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少9億19百万円、長期借入れによる収入20億円、長期借入金の返済による支出24億7百万円等により、13億34百万円の支出（前年同四半期は32億92百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に開示しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益は91,724千円減少しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が91,724千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,389,121	9,642,269
受取手形及び売掛金	24,713,158	21,037,431
商品及び製品	167,851	136,185
仕掛品	4,569,747	5,893,890
原材料及び貯蔵品	356,528	400,962
繰延税金資産	1,850,124	1,447,732
その他	1,056,050	1,107,736
貸倒引当金	△68,663	△57,347
流動資産合計	42,033,918	39,608,861
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,216,987	4,165,833
機械装置及び運搬具(純額)	1,187,690	1,098,118
工具、器具及び備品(純額)	510,840	491,702
土地	9,736,893	9,723,100
建設仮勘定	53,187	130,418
有形固定資産合計	15,705,599	15,609,172
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	371,860	373,434
のれん	17,777	13,664
その他	16,770	16,633
無形固定資産合計	432,190	429,513
投資その他の資産		
投資有価証券	2,728,649	2,990,679
破産更生債権等	38,520	38,278
退職給付に係る資産	464,994	844,140
繰延税金資産	6,316	3,391
その他	585,434	747,130
貸倒引当金	△196,866	△227,307
投資その他の資産合計	3,627,047	4,396,312
固定資産合計	19,764,837	20,434,998
資産合計	61,798,755	60,043,860

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,353,954	10,198,063
短期借入金	7,448,831	6,551,301
1年内返済予定の長期借入金	3,844,106	6,493,274
未払金	577,868	334,075
未払費用	2,110,583	1,854,040
未払法人税等	322,830	203,140
前受金	1,330,784	1,653,152
賞与引当金	15,007	8,763
役員賞与引当金	104,028	-
製品保証引当金	165,199	155,156
工事損失引当金	89,719	86,584
その他	988,700	411,007
流動負債合計	28,351,613	27,948,560
固定負債		
長期借入金	8,432,221	5,363,500
役員退職慰労引当金	37,087	23,202
資産除去債務	104,565	104,918
繰延税金負債	196,336	477,221
再評価に係る繰延税金負債	2,236,962	2,236,962
その他	575,001	502,701
固定負債合計	11,582,173	8,708,505
負債合計	39,933,787	36,657,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,322,634	2,414,359
利益剰余金	11,352,927	12,153,933
自己株式	△293,594	△261,862
株主資本合計	16,015,930	16,940,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	933,142	1,110,956
繰延ヘッジ損益	△276,840	2,143
土地再評価差額金	4,203,188	4,203,188
為替換算調整勘定	865,036	909,119
退職給付に係る調整累計額	△145,400	△134,507
その他の包括利益累計額合計	5,579,126	6,090,899
非支配株主持分	269,911	355,500
純資産合計	21,864,968	23,386,794
負債純資産合計	61,798,755	60,043,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	20,865,973	25,597,584
売上原価	17,013,638	20,567,617
売上総利益	3,852,335	5,029,967
販売費及び一般管理費	3,010,014	3,316,820
営業利益	842,320	1,713,146
営業外収益		
受取利息	1,603	2,620
受取配当金	23,792	27,441
保険配当金	23,222	19,884
原材料等売却益	12,801	12,175
持分法による投資利益	1,625	827
その他	25,359	33,652
営業外収益合計	88,404	96,600
営業外費用		
支払利息	88,184	70,004
為替差損	3,586	79,506
その他	20,785	23,046
営業外費用合計	112,556	172,557
経常利益	818,168	1,637,189
特別利益		
固定資産売却益	1,196	214
特別利益合計	1,196	214
特別損失		
固定資産除却損	1,557	3,281
固定資産売却損	55	5
特別損失合計	1,613	3,286
税金等調整前四半期純利益	817,751	1,634,116
法人税等	343,323	690,970
四半期純利益	474,428	943,146
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21,621	△15,468
親会社株主に帰属する四半期純利益	452,807	958,614

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	474,428	943,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	173,678	177,813
繰延ヘッジ損益	△258,330	278,984
為替換算調整勘定	△196,980	41,850
退職給付に係る調整額	41,078	9,907
その他の包括利益合計	△240,555	508,555
四半期包括利益	233,873	1,451,702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,499	1,470,388
非支配株主に係る四半期包括利益	17,374	△18,686

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	817,751	1,634,116
減価償却費	461,535	443,963
のれん償却額	4,411	4,113
貸倒引当金の増減額(△は減少)	38,755	18,601
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,285	△6,761
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△39,405	△104,028
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△108,954	△10,200
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△286,295	△364,881
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△195,225	△13,885
工事損失引当金の増減額(△は減少)	22,116	△3,134
受取利息及び受取配当金	△25,395	△30,061
支払利息	88,184	70,004
為替差損益(△は益)	△12,745	△99,324
持分法による投資損益(△は益)	△1,625	△827
固定資産売却損益(△は益)	△1,140	△208
固定資産除却損	1,557	3,281
売上債権の増減額(△は増加)	2,979,363	3,724,902
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,443,063	△1,337,163
仕入債務の増減額(△は減少)	301,459	△1,313,548
未払費用の増減額(△は減少)	148,044	△257,783
前受金の増減額(△は減少)	1,572,054	296,331
その他	186,020	△409,600
小計	4,501,117	2,243,906
利息及び配当金の受取額	24,458	29,314
利息の支払額	△87,115	△71,055
法人税等の支払額	△152,766	△363,355
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,285,692	1,838,809

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△386	△393
有形固定資産の取得による支出	△147,515	△207,315
有形固定資産の売却による収入	1,843	7,844
無形固定資産の取得による支出	△112,351	△107,165
定期預金の払戻による収入	19,848	—
定期預金の預入による支出	△19,848	△150,000
非支配株主からの追加取得による支出	△6,782	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265,191	△457,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,958,049	△919,400
長期借入れによる収入	4,000,000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△4,137,985	△2,407,487
自己株式の取得による支出	—	△44
自己株式の売却による収入	20,694	31,777
配当金の支払額	△131,095	△157,430
非支配株主からの払込みによる収入	—	196,000
その他	△86,520	△77,513
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,292,955	△1,334,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	△81,774	55,464
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	645,771	103,147
現金及び現金同等物の期首残高	8,548,264	9,389,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,194,036	9,492,269

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	16,389,710	3,329,027	985,842	161,392	20,865,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,960,783	306,118	74,063	32,053	2,373,019
計	18,350,494	3,635,146	1,059,906	193,446	23,238,992
セグメント利益又は損失(△)	525,972	133,220	149,223	△10,223	798,192

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	798,192
棚卸資産の調整額	43,633
その他の調整額	494
四半期連結損益計算書の営業利益	842,320

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	20,572,816	3,377,850	1,352,674	294,242	25,597,584
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,966,711	380,767	847,056	56,423	3,250,958
計	22,539,528	3,758,617	2,199,730	350,666	28,848,543
セグメント利益又は損失(△)	1,989,124	△89,796	△175,483	△2,780	1,721,063

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,721,063
棚卸資産の調整額	△11,040
その他の調整額	3,122
四半期連結損益計算書の営業利益	1,713,146

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	21,602,489	122.8
アジア	3,739,985	121.4
北米	1,345,875	99.5
欧州	356,779	147.3
合計	27,045,129	121.5

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	8,999,152	135.1
半導体関連生産設備事業	7,191,522	102.7
家電関連およびその他生産設備事業	7,782,693	145.3
その他	3,071,760	94.8
合計	27,045,129	121.5

(注) 1. 金額は、販売価格及び製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	17,657,204	81.1	15,601,585	87.9
アジア	4,071,294	115.7	4,172,231	179.6
北米	1,338,342	81.5	1,554,538	68.9
欧州	476,324	190.1	516,479	202.0
合計	23,543,165	86.6	21,844,834	96.8

当第2四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	6,319,938	65.8	7,462,302	76.7
半導体関連生産設備事業	8,037,137	124.8	5,411,366	145.5
家電関連およびその他生産設備事業	5,528,614	71.2	7,339,849	101.8
その他	3,657,475	108.7	1,631,315	85.1
合計	23,543,165	86.6	21,844,834	96.8

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	20,572,816	125.5
アジア	3,377,850	101.5
北米	1,352,674	137.2
欧州	294,242	182.3
合計	25,597,584	122.7

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	8,661,128	143.8
半導体関連生産設備事業	6,299,691	91.2
家電関連およびその他生産設備事業	7,360,102	156.2
その他	3,276,661	101.8
合計	25,597,584	122.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。